

2017年3月修士学位取得者「修士論文」題目一覧

氏名	修士論文題目
小林 裕美	学習者の「教室外活動」から日本語の「学び」を考える —モロッコの日本語学習者サークルを事例として—
櫻井 良美	日本語ティーチング・アシスタント派遣プログラムの問題点と改善への提案
八瀬 広美	自己認識と他者理解の往還による日本語教師の成長 —日本語教育実習生の教師観変容プロセスを中心に—
横田川 弥里	日本国外で育つ子どもたちの「ことばの学び」を支える実践とは何か —補習校に通う子どもたちの「ことば」を捉える視点に着目して—
江村 恵子	「第二、第三の人生に日本語教師を選択した中高年」が日本語教育に関わる意味 —日本語学校における事例から—
鮑本 弘平	接触場面における雑談の分析 —留学生と日本語母語話者相互の意識から—
石田 恵理子	個人主義的な環境における教師成長の課題 —若手新人教師たちのライフストーリーから—
石田 喜子	言語交換の可能性 —他言語話者と日本語母語話者の対等な関係の構築をめざして—
小畑 美奈恵	教師集団はどのようにして実践共同体となったか —実践研究「卒業制作プロジェクト」における教師の協働をとおして—
勝山 彩	日本語学習者による日本語自然会話中の終助詞の使用実態 —インドネシア語母語話者を対象として—
川井 孝介	日本語を学ぶ子どもの「主体性」を支える年少者日本語教育実践 —子どもと同じく主体である支援者の「認識」に着目して—
敷浪 のぞみ	地域日本語教育における「社会」を問い直す —当事者である定住外国人とともに行うアクションリサーチを通して—
鈴木 愛美	発音学習の継続に繋がる要因は何か —発音学習過程における動機づけに注目して—
曹 軼 男	中国人日本語学習者の文章産出における検索エンジンの使用実態 —作文に必要なサポートとは—
高木 萌	教師は日本語学校で働く意味をどのように考えてきたのか —協働で問題解決に立ち向かう教師たちの語りから—
滝口 浩由	理工系留学生の数学講義動画視聴における困難点 —数学科出身の日本語教育専攻者による試み—
富永 千裕	非漢字圏日本語学習者の語構成の理解 —三字からなる派生語に焦点をあてて—
西島 三由希	実践者の子どもに向ける「目」が形成される過程と実践に与える影響 —JSL生徒3名に対する実践を通して—
藤原 恵美	日本語学校における「意味のある対話」への試みと課題 —学習者同士の対話を目指した実践授業からの考察—
マカーディー ヘンリー マドックス	日本語学習者の、出会いと別れにおける「あいさつ」の仕方とその意識 —「時間」「場面」「人間関係」の観点から—
松下 結妃	大学における日本語母語話者を対象とした日本語教育の実践にはどのようなモデルが考えられるか —早稲田大学国際コミュニティセンター学生スタッフの意識変容を通じて—

氏名	修士論文題目
山下 恵美子	初対面会話場面において自己開示の持つ意味 —会話内容と相手にもたらす印象との関係性について—
劉 晞 隆	日本語教育における「男女ことば」に関する考察 —共通日本語の文末詞使用から—
劉 羅 麟	ナ行音・ラ行音の知覚・生成混同における母方言の影響 —四川方言の成都・重慶方言の差異に着目して—
鷺崎 友 希	「グローバル人」教育の観点にみる開放的な日本語教育としての海外日本語教育 実践の意義 —自己エスノグラフィーと半構造化インタビューから—
渡 邊 佳 奈	大学院修士課程在籍者による日本語教育に対する意識の変化